

## 第1号議案

### 令和2年度公益財団法人やまなし文化学習協会事業報告書

## I 事業

### 1 概要

本協会は、県並びに関係機関などとの緊密な連携のもと、県民の自発的な生涯学習、芸術文化活動を助長・支援するとともに、男女共同参画社会づくりを推進し、地域文化の振興と地域社会の活性化を担う人材の育成を目的としている。

こうした目的を達成するため、山梨県及び甲斐市から指定管理者として指定を受けている山梨県立男女共同参画推進センター（ぴゅあ総合、ぴゅあ峡南、ぴゅあ富士）と甲斐市双葉ふれあい文化館の施設の管理運営や普及啓発事業等を行うとともに、山梨県から受託している山梨県生涯学習推進センター、山梨ことぶき勸学院、「森の教室」等普及啓発ゾーン及び山梨近代人物館の施設の管理運営や事業を積極的に展開し、これらの施設の利用促進にも努めた。

なお、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各施設において、休館や定員の削減などの利用制限、事業の延期・中止などの措置を講じたことにより、施設の利用者数の減などの影響が生じた。また、施設ごとにガイドラインを策定し感染拡大予防措置を徹底するとともに、オンラインを活用した講座等の配信など工夫した取り組みを行った。

### 2 事業実施状況

#### (1) 芸術文化の推進及び振興事業（公益目的事業1）

##### 甲斐市双葉ふれあい文化館管理運営事業

指定管理者として、甲斐市双葉ふれあい文化館の管理に関する基本協定に沿って、ホールや会議室、視聴覚室等の貸し出しをはじめ、施設の適正な管理運営を行うとともに、甲斐市と連携して芸術文化振興事業を行った。

新型コロナウイルス感染症の影響により、4月8日から新規貸館の停止や臨時休館の措置等を行い、6月16日から開館。

- ・年間の総利用者数は16,052人（前年度39,502人 ▲59.4%）
- ・うちホールの利用者数は10,415人（前年度28,534人 ▲63.5%）

#### ① 芸術文化鑑賞事業

クラシック音楽、句会ライブ、親子向けトークショーなど、多岐にわたる芸術鑑賞事業を企画・実施した。（事業未執行：「稲垣潤一コンサート」）

- ・実施時期：令和2年11月～令和3年3月
- ・演目：「夏井いつき 句会ライブ」「山梨交響楽団特別演奏会」「恐竜くんトークショー」「ロビーコンサート」
- ・公演数：4公演
- ・入場者数：749人

② 市民参加型事業

市民参加型の「表現力ワークショップ」、「楽器制作ワークショップ」、「ピアノオンステージ」、「KAI ふれあいステージ」、「甲斐市小中学校音楽祭」等の企画を実施した。（事業未執行：「甲斐市ふれあい新春カラオケ大会」、「こども舞台探検ツアー」）

- ・実施時期：令和2年9月～令和3年3月
- ・開催数：17回
- ・入場者および参加者数：743人

③ 文化情報発信事業

文化館事業の周知を図るために、主催事業の情報をホームページや FaceBook、Instagram などの SNS、甲斐市広報や地域の広告掲載等を使い逐次発信した。

④ その他

ホールの事業を手伝うボランティアを募集し、活動の中から舞台芸術への理解を深めてもらう機会とした。

**(2) 生涯学習の推進及び振興事業（公益目的事業2）**

**山梨県生涯学習推進センター業務受託事業**

県民の生涯学習を総合的に支援する中核施設として、県民の自主的な学習活動を支援し促進した。新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度の2月末から引き続き、新規貸館の停止や臨時休館の措置等を行い、6月2日から開館。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・施設利用者数は 15,343 人（前年度 26,793 人 ▲42.7%）</li><li>・講座受講者数は 4,662 人（前年度 9,205 人 ▲49.4%）</li></ul> |
|---|

① 情報の提供・相談事業

- ・学習機会や指導者、サークル等、生涯学習に関する様々な情報を収集し、情報誌「生涯学習やまなし」や、センターホームページ、FaceBook などインターネットを活用して発信した。
- ・生涯学習を目的としたグループ・団体・個人への交流室の貸付等を行うとともに、県民が学習を進める上での様々な相談にきめ細やかに応じた。
- ・山梨学講座実施後、もう一度聴講したいとの県民の声にこたえるため、「ビデオセミナー」を開催した。 講座数：2講座 参加者数：138人

② 調査・研究事業

今後の生涯学習事業に反映するため、センター講座の受講生を対象としたアンケート調査資料などを基に、生涯学習に関する県民の意識や要望など様々な事項に関する研究を行った。

③ まなびネット・キャンパスネットやまなし事業

センターホームページと連携して、「まなびネット」「キャンパスネットやまなし」の円滑な運営とさらなる活用を図った。

④ 賑わい・交流促進事業

勤め帰りの社会人及び子育て層や親子も参加可能な時間帯において、多様な学び合いを追究したいと望む方々を対象に学びの機会や交流の場を提供するため、「まなびい交流倶楽部」「生涯学習講座」を開催した。

・講座数：16 講座

・参加者数：739 人

⑤ やまなしの愛デンティティ形成事業

山梨の文化・歴史・自然・県民性・地場産業などの講座を通して山梨の素晴らしさを再発見し、山梨県民としての自覚と誇りを持つことにより郷土愛を育むための「山梨学講座」を開催した。

・講座数：9 講座

・参加者数：597 人

⑥ 生涯学習支援事業

「現代的課題講座」「市民自主企画講座」「職業体験講座」「まなびウィーク」を開催し、多様な学習ニーズに応える講座を提供するとともに、自らの学習成果を発表したいと望む多くの県民を支援するため、成果発表と交流の場を提供した。

・講座数：115 講座

・参加者数：2,056 人

⑦ 普及啓発事業

大型商業施設などにおいて、生涯学習の普及啓発を図る活動などを行った。あわせて高齢者の生涯学習への意欲を喚起するため県老人クラブ連合会への「生涯学習出張講座」を開催した。

・実施時期：令和2年10月～令和3年1月

・場所：ラザウォーク甲斐双葉 など

・講座数：1 事業、1 講座

・参加者数：441 人

⑧ 生涯学習活躍促進事業

生涯学習指導者や将来、指導者を目指す学習者を対象に、地域の生涯学習における中心的指導者として活躍できるよう、「生涯学習セミナー」を開催した。また、生涯現役で活躍できる社会を創出するための「学習成果活用講座」を開催し、学習成果を活かす活躍の場を提供した。

・実施時期：令和2年6月～11月

・講座数：4 講座

・参加者数：173 人

⑨ サテライトスクール事業

県民の学習機会の充実を図るため、センターで開催する講座を、Web 会議システムを活用して県内の県合同庁舎などに配信する遠隔学習講座を開催した。

- ・場所：県合同庁舎 など
- ・講座数：7 講座
- ・参加者数：222 人

⑩ オンライン講座

身近な場所での学習機会の充実を図るため、センターで開催する講座を Web 会議用のアプリ「Zoom」を活用して、一般県民等に配信した。

- ・講座数：9 講座
- ・参加者数：196 人

⑪ 帝京大学文化財研究所との連携講座

帝京大学文化財研究所と連携して、様々な文化遺産を対象とした活動を紹介し、身近にある地域の文化から世界の文化財の保存まで幅広く考える機会を提供した。

- ・講座数：1 講座
- ・参加者数：100 人

### **(3) 男女共同参画の推進及び振興事業（公益目的事業3）**

#### **山梨県立男女共同参画推進センター管理運営事業**

指定管理者として、ぴゅあ総合、ぴゅあ峡南、ぴゅあ富士の各施設の研修室、調理実習室、視聴覚・音楽室・レクレーション室等の貸し出しをはじめ、施設の適正な管理運営を行うとともに、男女共同参画を推進するための各種事業を行った。

新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度の2月末から引き続き、新規貸館の停止や臨時休館の措置等を行い5月26日から開館。また、ぴゅあ総合及びぴゅあ富士において、インターネット配信を活用したオンライン講座を10講座開催し207人が利用。

- ・3館施設利用人数は39,200人（前年度114,616人 ▲65.8%）
- ・3館事業利用者数は10,098人（前年度34,522人 ▲70.7%）

#### **① 男女共同参画推進事業**

##### **(ぴゅあ総合)**

##### **(ア) 調査・研究事業**

県内において、自治会などの地域活動の運営や地域おこし、地域の課題解決を図るために、女性が積極的に参加して行う実践的な活動事例について調査を行い、その結果を県民に提供した。

- ・事業名：「地域で輝く女性れぼ一と」
- ・実施時期：平成29年4月～継続中

- ・調査対象：地域おこしや、地域の課題解決に向けた実践活動などを行い、男女共同参画による自主的な地域づくりを積極的に行っている女性。
- ・情報提供：県内において地域おこしや、地域に根ざした実践活動など、男女共同参画による自主的な地域づくりを積極的に行っている女性にインタビューを行い、情報誌“ぴゅあ”に掲載するとともに、協会ホームページでも閲覧可能として広く県民に情報提供した。

(イ) 情報収集・提供事業

男女共同参画社会の理念やジェンダーの視点の定義、男女共同参画に関する施策の実施状況など、男女共同参画に関する資料や情報を収集し、ロビーや情報資料室、ホームページ、FaceBook、情報誌など、様々な機会や媒体を活用して情報を提供した。

- ・展示回数：推進月間展示「カジダンイクメン写真展」「市町村男女共同参画推進委員会・女性団体活動展示」など**9事業**
- ・参加者数：**1,619人**

(ウ) 普及・啓発事業

県民ニーズや社会状況の変化に対応したテーマを取り上げ、講演、ワークショップ、シンポジウム、パネルディスカッション、出前講座など事業主旨にあった効果的な形式により、男女共同参画普及・啓発事業を開催した。

- ・講座数：「男女共同参画ネットワークセミナー基礎講座」「男女共同参画推進月間記念講演会」「女性管理職養成セミナー」「出前講座」など**60講座**
- ・参加者数：**2,667人**

(エ) 交流促進事業

地域において男女共同参画の視点から様々な活動を行っている市町村、関係機関、団体などの交流促進とネットワークづくりを支援するための事業を開催した。

- ・講座数：「ぴゅあ総合フェスタ 2020」、(コロナの影響により例年2日間開催を半日開催)「市民企画講座」など**4講座**
- ・参加者数：**280人**

(オ) 相談対応事業

○地域活動相談事業

男女共同参画に関する活動や学習機会について、市町村や活動団体などからの相談に応じた。 相談件数：**38件**

○女性総合相談

日常生活から生じる一般的な問題、悩みに対して、相談員が電話及び面接により相談に応じた。 相談件数：**306件**

○配偶者からの暴力に関する相談

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護などを図るため、「配偶者暴力相談支援センター」として相談業務を行った。 相談件数：**344件**

○弁護士による法律相談

毎月1回、**18件**

(カ) 人材発掘・育成事業 (再掲)

地域社会の様々な分野において方針決定過程に参画できる女性を育成することを目的として、地域で活躍する女性たちをロールモデルに迎えシンポジウムを開催した。

- ・実施時期：令和3年2月
- ・講座数：チャレンジシンポジウム 1講座
- ・参加者数：39人

(キ) 地域における実践活動支援事業 (再掲)

地域の課題解決のための実践活動に対して、出前講座などによる支援。

**新型コロナウイルス感染拡大に伴い、実績なし。**

**(びゅあ峡南)**

(ア) 調査・研究事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

(イ) 情報収集・提供事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

- ・展示回数：推進月間展示「カジダンイクメン写真展」「市町村男女共同参画推進委員会・女性団体活動展示」「DV防止啓発展示」など**9事業**
- ・参加者数：**608人**

(ウ) 普及啓発事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

- ・講座数：「人生100年時代を楽しむ講座」「DV防止啓発講演会」「出前講座」など**45講座**
- ・参加者数：**997人**

(エ) 交流促進事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。「びゅあ峡南フェスティバル」は新型コロナウイルスの影響により中止。

- ・講座数：「男女共同参画記念講演会」「市民企画講座」など**8講座**
- ・参加者数：**128人**

(オ) 相談対応事業

○地域活動相談事業

男女共同参画に関する活動や学習機会について、市町村や活動団体などからの相談に応じた。相談件数：**43件**

(カ) 人材発掘・育成事業

びゅあ総合との合同開催。参加者数：**39人**

(キ) 地域における実践活動支援事業（再掲）

地地域の課題解決のための実践活動に対して、出前講座などによる支援を行った。

- ・実施時期：令和2年11月
- ・場所：市川三郷町役場本庁舎
- ・講座数：「地域の視点で考える男女共同参画～女性が輝く社会を目指して～」 1講座
- ・参加者数：21人

**(びゅあ富士)**

(ア) 調査・研究事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

(イ) 情報収集・提供事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

- ・展示回数：推進月間展示「カジダンイクメン写真展、市町村男女共同参画推進委員会・活動グループ展示」など**9事業**
- ・参加者数：1,881人

(ウ) 普及・啓発事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。

- ・講座数：「DV防止啓発講座」、「女性の活躍支援講座」など**49講座**
- ・参加者数：923人

(エ) 交流促進事業

びゅあ総合と同様の事業を行った。「びゅあ富士フェスティバル」は新型コロナウイルスの影響により中止。

- ・講座数：「女性活躍講座」、「市民企画講座」など**4講座**
- ・参加者数：57人

(オ) 相談対応事業

○地域活動相談事業

男女共同参画に関する活動や学習機会について、市町村や活動団体などからの相談に応じた。 相談件数：**19件**

○男性総合相談

男性の総合相談として、臨床心理士の資格を持つ男性相談員が電話相談（月1回）に応じた。 相談件数：**38件**

(カ) 人材発掘・育成事業

びゅあ総合と同様の事業。講座数：「女性活躍チャレンジシンポジウム」**1講座**。

- ・参加者数：**38人**

(キ) 地域における実践活動支援事業（再掲）

びゅあ総合と同様の事業。新型コロナウイルスの影響により実績なし

## ② 自主企画事業

多くの幅広い年齢層に気軽に足を運んでもらうことにより、男女共同参画への理解を深めるきっかけとすることを目的に自主企画事業を開催した。

### (びゅあ総合)

- ・講座数：「お肉大好き！いただきま〜す」（山梨県食肉事業協同組合連合会と共催）1 講座
- ・参加者数：25 人

### (びゅあ峡南)

- ・講座数：「一閑張り教室～素敵なかご作り～」など 2 講座
- ・参加者数：32 人

### (びゅあ富士)

新型コロナウイルスの影響により実施を見合わせた。

## (4) 受託事業（収益事業等 2）

### ○ 山梨ことぶき勸学院業務受託事業

学院本校の利用に係る基本的な条件及び管理運営の基本条項・仕様書に沿って、適正に勸学院本校を管理運営するとともに、高齢者に対し継続的かつ自主的な学習の場を提供することによって、高齢者の新たな生きがいをづくりと仲間づくりを行い、健康で活力に満ちた、地域づくりに貢献できる人材を養成するために、様々な講座を実施した。当年度は新型コロナウイルス感染症の影響により 9 月からの開講となった。午後の活動は中止し、感染症防止対策を徹底して午前中のみ講座を実施した。

・ 勸学院生	1 学年：83 人	（前年度 160 人）
	2 学年：103 人	（前年度 135 人）

## ① 必修講座

### (ア) 地域を創る

地域をテーマに学習し、地域の施設への訪問や地域貢献活動などを実践した。

- ・ 1 学年：仲間づくり、地域での交流、地域を知る、地域の介護・福祉、地域貢献、地域学習・活動討論、活動実践全体発表
- ・ 2 学年：高齢者の役割、地域での交流、地域を知る、地域の災害と防災、地域学習・活動討論、活動実践全体発表

### (イ) 知識を深める

日本や山梨の自然・歴史・経済・文学などのほか様々な社会問題についての講座を開催した。

- ・ 1 学年：高齢者の食生活と運動、山梨の歴史、郷土の歴史、日本の文学・古典、暮らしの経済、消費生活の基礎知識
- ・ 2 学年：山梨の自然、環境問題、心身の健康管理、山梨の文学風土、世界の動き



(ウ) 感性を高める

文学館などの県立施設を訪問し、学芸員の説明を受けるとともに本物の芸術に直接触れた。  
また、専門家によるクラシック音楽について、交響詩の解説や楽しみ方を学んだ

(オ) 時代をとらえる

セカンドステージに向けての講座や高齢者の安全運転に関する講義と自動ブレーキやサポカー体験などを実施した。

(カ) ふれあい行事（全体行事）

勸学院生が一堂に会し、卒業式及び記念講演会を実施した。

- ・入学式及び勸学院祭（新型コロナウイルス感染症防止により中止）
- ・卒業式 令和3年3月11日 記念講演会「大人の夢の実現へ ～人は進化し続ける～」 義足のハイジャンパー 鈴木 徹 氏

② 選択講座

勸学院生がそれぞれの生涯学習に対する興味・関心を一層高め、ことぶき勸学院での学びや活動を実践につなげるために、学生自らが選択して、市町村や教育機関が実施する公開講座や講演会、生涯学習推進センターが事務局を務めるキャンパスネットやまなしの講座、民間団体などが提供する講座を受講し、単位認定を受けた。

③ 学級活動・クラブ活動

教室ごとに「帰りの会」の開催、学級役員や班編製の決定、勸学院生による自主運営により学院生活や諸行事を実施した。クラブ活動は中止とした。

○ 「森の教室」等普及啓発ゾーン業務受託事業

年間を通じ、自然観察会や木工教室など各種イベントを開催して、自然の大切さなどを学び豊かな心を育む機会を提供するとともに、森林総合研究所の事業と連携して、森林環境教育を実施した。当年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度の2月末から引き続き臨時休館等の措置を行い、5月28日からの開館となった。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・施設利用者数は3,113人（前年度15,878人 ▲80.4%）</li><li>・工作室利用者数は485人（前年度1,267人 ▲61.7%）</li></ul> |
|---|

① 普及啓発事業に関する業務

特別展示、年間を通して木工教室・やさしい森の科学講座などの「森の教室」、「森の教室」出前講座を開催した。

(ア) 教室・体験などの主催事業

- ・実施時期：令和2年6月20日～令和3年3月13日
- ・講座数：「初夏の自然遊び」など20講座
- ・参加者数：195人

(イ) 森林環境教育講座

- ・実施時期：令和2年10月6日～令和3年1月23日
- ・講座数：「森のマジカルコンサート」など3講座
- ・参加者数：44人

(ウ) 展示室などの写真展・特別展

- ・実施時期：令和2年6月6日～令和3年3月28日
- ・展示回数：写真展「高山植物写真展」など7回
- ・入場者数：3,441人（延べ人数）

(エ) 「森の教室」移動巡回展示

○ 「山梨県緑化ポスターコンクール入選作品展」

- ・実施時期：令和2年6月16日～8月30日
- ・展示場所：双葉ふれあい文化館、びゅあ総合、びゅあ峡南
- ・入場者数：1,517人

○ 「森の教室 工作作品展示」

- ・展示時期：令和2年8月18日～12月15日
- ・展示場所：双葉ふれあい文化館、びゅあ総合、びゅあ峡南、びゅあ富士
- ・入場者数：1,041人

○ 「山梨県森林総合研究所『最近の研究』」

- ・展示時期：令和2年11月17日～令和3年2月28日
- ・展示場所：双葉ふれあい文化館、びゅあ峡南、びゅあ総合、びゅあ富士
- ・入場者数：1,666人

② 利用者サービスの向上を図る業務

「森の教室」における効果的かつ効率的な管理及びサービス向上の観点から、日常的な個人利用者、年間行事参加者や出前講座利用者を対象にアンケート調査を実施した。

○ 山梨近代人物館業務受託事業

県政の歴史や本県発展の礎を築いた先人達の功績を展示する施設として整備された山梨近代人物館の運営や教育普及事業等を通じて、分かりやすく県内外の多くの人に山梨県の魅力を発信した。

当年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度の2月末から引き続き臨時休館等の措置を行い、5月23日から土日祝日のみ開館、10月12日からは通常開館となった。

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・入館者数は2,798人（前年度16,465人 ▲83.0%）</li><li>・講座受講者数は340人（前年度2,670人 ▲87.3%）</li></ul> |
|--|

① 利用者対応

入館者に対し、施設案内、展示内容の説明、機器操作などの指導、必要に応じ、レファレンスを行った。

## ② 展示物の管理

入館者に対し施設、設備機器などの適正な利用を促し、展示物などの破損を防止するため、常時監視を行った。

- ・第11回展示「山梨近代人物館開館5周年記念事業 郷土をひらいた先駆者たち」  
(4月1日～9月27日)
- ・第12回展示「郷土山梨の文化の発展に貢献した人々―県立博物館開館15周年―」  
(10月3日～3月28日)

## ③ 教育普及事業

明治時代から戦前に活躍した山梨県にゆかりのある人物を取り上げた「人物学講座」を開催した。

- ・講座：第3回「県権参事 富岡敬明～明治という変革期を生きた一地方高官の気概～」、  
第4回「清里の父 ポール・ラッシュー最善を尽くせ しかも一流であれ」ほか  
全講座10回（第1回、第2回講座は新型コロナウイルス感染症予防のため中止）
- ・参加者数：226人

## ④ 広報事業

展示や人物学講座については、ホームページやFacebookによる広報、また、県内各施設へのポスターチラシの配布や甲府駅へのポスター掲示、報道機関への働きかけ、さらに県民の日記念行事などのイベント会場にブースを設けるなどして周知を図った。

また、人物館をPRする幟旗を県庁内に8本設置しPRを行っている。

## (5) 施設貸与事業（収益事業等1）

### **施設の有効利用及び利用者サービスに係る事業**

甲斐市双葉ふれあい文化館、山梨県立男女共同参画推進センターの公益目的外の施設利用とチケット委託販売・自動販売機の設置・看板印刷など、利用者サービスにかかる事業を実施し、広く県民の利便に応えた。

## II 理事会・評議員会

### 理事会議決事項

回数	開催年月日	議決事項
第1回	令和2年5月27日 (書面決議)	1 令和元年度事業報告について 2 令和元年度収支決算について 3 公益財団法人やまなし文化学習協会規程の一部改正について 4 指定管理者への応募に係る申請の委任及び今後の取り扱いについて 5 第1回評議員会の招集及び議案について
第2回	令和2年6月15日 (書面決議)	1 理事長の選定について 2 専務理事の選定について
第3回	令和3年3月9日 (書面決議)	1 第2回評議員会の招集及び議案について
第4回	令和3年3月24日	1 令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 2 就業規則の一部改正について 3 「(公財)やまなし文化学習協会特定費用準備資金等取扱規程」の制定について 4 特定費用準備資金「人材育成を図るための職員研修資金」の保有について 5 資産取得資金「事務効率化を図るためのシステム構築資金」の保有について 6 特定費用準備資金「双葉ふれあい文化館開館30周年記念事業資金」の保有について 7 資産取得資金「利用の利便性を図るためのデジタル化構築費用資金」の保有について

### 評議員会議決事項

回数	開催年月日	議決事項
第1回	令和2年6月11日	1 令和元年度事業報告について 2 令和元年度収支決算について 3 理事・監事の選任について 4 評議員の選任について
第2回	令和3年3月26日	1 令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

## 役員に関する事項

令和2年4月1日現在				令和3年4月1日現在			
役職名	氏名	就任年月日	備考	役職名	氏名	就任年月日	備考
理事	高野孫左エ門	28.5.31	理事長	理事	高野孫左エ門	2.6.12	理事長
〃	上小澤 始	31.4.1	専務理事	〃	上小澤 始	2.6.12	専務理事
〃	小島由美	28.5.31		〃	小島由美	2.6.12	
〃	伊東久美	30.6.27		〃	伊東久美	2.6.12	
〃	井上康明	28.5.31		〃	井上康明	2.6.12	
〃	内藤睦雄	30.6.27		〃	内藤睦雄	2.6.12	
〃	小林和美	28.5.31		〃	小林和美	2.6.12	
〃	若尾直子	28.5.31		〃	若尾直子	2.6.12	
〃	保坂哲也	30.6.27		〃	井上泰子	2.6.12	
〃	小田切春美	30.6.27		〃	河野義彦	2.6.12	
〃	清水芳房	28.5.31		監事	中山吉行	2.6.12	
監事	竹村正美	28.5.31		〃	遠藤清一	2.6.12	
	河野義彦	30.6.27					

## 評議員に関する事項

令和2年4月1日現在				令和3年4月1日現在			
役職名	氏名	就任年月日	備考	役職名	氏名	就任年月日	備考
評議員	川邊修作	28.5.31		評議員	川邊修作	2.6.12	
〃	伊藤ゆかり	28.5.31		〃	伊藤ゆかり	2.6.12	
〃	軽部妙子	28.5.31		〃	軽部妙子	2.6.12	
〃	信田恵三	28.5.31		〃	信田恵三	2.6.12	
〃	今村千春子	28.5.31		〃	今村千春子	2.6.12	
〃	末木健	28.5.31		〃	末木健	2.6.12	
〃	丹沢良治	28.5.31		〃	鶴田信俊	2.6.12	
〃	鶴田信俊	28.5.31		〃	橘田多喜夫	2.6.12	
〃	橘田多喜夫	28.5.31		〃	山本晴美	2.6.12	
〃	山本晴美	28.5.31		〃	山岸ゆり	2.6.12	
〃	酒井明美	1.6.14					